

- それではまず、みんなで気持ちのよい挨拶をしましょう。桜っ子の皆さん、こんにちは。
- 早いもので、4月の登校日もあと3日になりました。桜っ子の皆さんは、4月の最初に新たな目標を立て、この1か月を過ごしてきたと思います。校内のあちらこちらでみなさんの頑張る姿を見るたびに、それを感じていました。あいさつ運動、無言清掃、友達や下級生にやさしく接する姿。授業中の真剣な眼差しや笑顔。校庭で元気に、朝マラソンなどで体を動かす姿・様々な場面で、桜っ子のみなさんの頑張る姿を見ることができました。みんな、とても格好いいです。
- さて今日は、桜っ子の皆さんに、小学生である今のうちに、ぜひ身に付けてほしい「習慣」についてお話しします。「習慣」というのは、「長い間繰り返し行ううちに、そうするのがきまりのようになってしまうこと」です。たとえば、多くの桜っ子は、朝登校すると校庭に飛び出でてきて走っていますよね？これは「朝マラソン」がすでに「習慣」になっているからです。
- 話を戻しますが、先ほど言った、小学生である今のうちに桜っ子に身に付けてほしい習慣。それは、「読書」の習慣です。みなさん、本を読むのは好きですか？「大好きです」という子もいれば、「漫画本なら好きだけど字がたくさん書いてある本はちょっと・・・」という子もいるかもしれませんね。
- 「読書」つまり「本を読む」、または「文字を読む」「活字を読む」ことが小さいうちから習慣になっていると、大人になるまでの過程でとても役に立ったり、得をしたりすることがあります。時間の都合で全ては紹介できませんが、少しあげると、心が豊かになり、勉強も分かるようになって、いろいろなことが楽しく感じてきます。それは、読書には、「脳が活性化され、集中力が増し、想像する力が高まることで、成績が上がったり、人に対して思いやりを持てるようになっていたりする効果」があるからです。
- 一方、スマホやタブレット、テレビやパソコンなど、便利なものがたくさんあって、気軽に動画やゲームを楽しむことができる世の中ですが、そのような動画・ゲームは、や

っているその時はとても楽しいと思いますが、夢中になってやりすぎると、目が悪くなるだけでなく、脳に悪影響を及ぼします。まさしく、読書と正反対ですね。

- 少し話が脱線しましたが、「読書」の習慣を身に付けるコツを、教えます。それは、常に、自分の好きな分野についての本を手元に置いておくことです。
- 恥ずかしながら、校長先生は小さい頃、あまり本を読みませんでした。だから、大人になっても、なかなか「読書」の習慣が身につきません。とても後悔しています。
- このままじゃダメだと思って、去年の冬、1冊の本を買いました。それはこの本です。私が大好きなプロ野球チームの監督さんが書いた本なのですが、これを手元に置いておいて、時間のある時に本を開き、短時間でもいいから読むようにしました。好きな分野の本なので興味深く読んでいたら、少しずつ読書が習慣になってきました。今では、毎日1回は必ず、何かの本を開くようになりました。
- 昨日、4月23日は「子ども読書の日」、そして、昨日から5月12日までが「子どもの読書週間」になっています。この読書週間を機に、一人でも多くの桜っ子が、読書の習慣を身に付けられるといいなと思っています。今週から「はてなランド」で、図書委員会による本の貸し出しも始まりましたね。ぜひ、たくさん借りて、たくさん読んでほしいなと思います。
- 明日から2日登校すると3連休。そして、そのあと3日登校すると、今度は4連休とお休みが続きます。4月は、みんながとっても頑張っていたので、知らないうちに疲れがたまっていることでしょう。この連休で体も心もゆっくり休めて、5月7日からまた元気に登校してほしいと思います。
- いつもお話ししていますが、「自分の命は、自分で守ります。」連休中も交通事故には気を付けて過ごしましょう。道路には絶対に飛び出さない、道路で遊ばない、など交通ルールをしっかり守り、安全に十分気を付けて楽しい連休を過ごしてください。